

# 身近なことからボランティア

▲町老人クラブ連合会による「鏡石の孫を見守り隊」

「何か新しいことをしてみたい」「空いた時間に何かやってみようかな」と思われている方、ボランティアを始めてみませんか？子どもでも、初めての方でも、特技が無くて大丈夫です。自分にぴったりの活動やボランティアを探してみませんか。

**ボランティアへの第一歩**

ボランティアは経験がなくてもちよつとした時間があればスタートできます。ボランティアは難しくありません。「無理せず、楽しみながら自分にできることをやる」これがボランティア活動のポイントです。

あなたのまわりで気になっていることや興味をもったことがあったら、何かやってみたいなと思ったら、思い切って一歩をふみ出してみませんか？

**魅力がたくさん**

ボランティアをすると、いろいろな人との出会いがあったり、自分の特技や技術を生かしたりすることで、新しい自分を発見することが出来ます。ボランティアをしている人の表情はいきいきしている人が多いのが特徴です。

「読むことが好きなので楽しみながらやっています。ただ、風邪などひかない様に健康には注意しています。」

「何か世の中のためになる手伝いがしたいと思いボランティアを始めました。ありがたい言葉がうれしいですね。」

「人のためにやるのが自分のためになると思っています。人と触れ合い話したりすることが楽しいです。」

## 声の広報ボランティア

みなさんにも読んでいただいている町の広報紙を朗読ボランティアの方がテープに吹き込み、そのテープを2名の配達ボランティアの方が目の不自由な方に配達しています。今回は、現在活動している3名の方からお話を伺いました。



朗読ボランティア 鈴木 巨子 さん



配達ボランティア 橋本 昭男 さん



配達ボランティア 鈴木 節子 さん



## 鏡石町ボランティアセンター

鏡石町ボランティアセンターは、町のボランティア活動の拠点として平成16年10月に設置されました。

ボランティアセンターでは、ボランティアについての相談

や支援、ボランティア講座や研修会の開催などでボランティアに関するサポートをしています。また、災害時は災害ボランティアセンターを設置して支援活動を行います。現在ボランティアセンターには、18団体と28人の個人が登録して活動しています。

（今年度にボランティア保険に加入した活動者…404名）登録している団体は、配食サービス、児童の見守り、本の読み聞かせ、公園清掃、保育のサポート、環境活動などを行っています。

みなさんもボランティアを始める場合は鏡石町ボランティアセンターを利用してみると始めやすいのではないのでしょうか。

### ◎問い合わせ先

鏡石町ボランティアセンター  
（鏡石町社会福祉協議会内）  
☎62-6428

### 鏡石町ボランティアセンター登録団体

- |                       |                             |
|-----------------------|-----------------------------|
| 1 鏡石町婦人会              | 10 民生児童委員協議会                |
| 2 鏡石町健康推進員会           | 11 鏡石町老人クラブ連合会              |
| 3 声の広報ボランティア          | 12 弥生会                      |
| 4 配食サービスボランティア        | 13 四区女性のつどい                 |
| 5 手話サークルひまわり          | 14 EMIエコ鏡石                  |
| 6 鏡石環境を考える会           | 15 鏡石町食生活改善推進員会<br>(ヘルスメイト) |
| 7 鏡石町赤十字奉仕団           | 16 子育て応援団                   |
| 8 花みずき                | 17 牧場の朝友の会                  |
| 9 おはなしグループ<br>"あゆみらい" | 18 汗流会                      |

## 第5回 社会福祉大会開催

### 受賞者のみなさん

（敬称略）

#### 社会福祉事業功労表彰状

今泉 明、添田盛弥、岩崎淳志、石井清司、大河原政良、森尾京子、鈴木英雄、小抜三吉、今泉 健、小貫良巳、根本レイ子、円谷悦子、大和田良宣、大木信子

#### 社会福祉活動に積極的な協力

鏡石の孫を見守り隊、配食サービスボランティア、佐藤三省、多額の金品を寄付  
根本 一、會田 博、鏡石町ライオンズクラブ

## 「ふくしの標語・川柳」 最優秀賞受賞作品

鏡石町社会福祉協議会で「ふくしの標語・川柳」の募集を行ったところ484名の応募があり、素晴らしい作品の中から次の3点が最優秀賞を受賞しました。

- ◆ふくしの標語部門(小学生の部)  
「手を貸すよ つらい気持ちも 半分こ」  
鏡石一小5年 桐生かれんさん
- ◆ふくしの標語部門(中学生の部)  
「届けたい 一人一人の 思いやり」  
鏡石中3年 込山 咲也さん
- ◆ふくしの川柳部門(一般の部)  
「いたわりの 声かけあなたの 杖になり」  
面川 裕子さん



▲「EMエコ鏡石」による石けん作り



▲「手話サークルひまわり」による手話指導



▲「花みずき」による給食サービス



▲「子供ボランティア」と「汗流会」と「赤十字奉仕団」による街頭募金